

キャラクター名
憶(おく)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー
	ウロボロス				
オプション			年齢	性別	
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	39 %
出自	人工生命	経験	別離	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	2	0	0			2	行動値	9
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	9
精神	4	1	0			5	戦闘移動	14
社会	0	0	1			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
100↓	R C	5r+14	8	+39		範囲選択
100↑	R C	5r+16	7	+48		範囲選択

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
D:輪廻の獣	P	N		
研究者	P 執着	N 憎悪		
ひとつまみの被験体	P 慕情	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-2/3								
無形の影	★	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: あらゆる判定を精神で、ラウンド1回								
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 精神の達成値+10/12								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定のダイス+1個								
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: 暴走、ラウンド中の攻撃力+15/18								
喰らわれし費	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果: (省略)シーン中攻撃力+9/12、シーン1回								
原初の赤:災厄の炎	5	5	メジャー	至近	範囲選択	対決	-	
効果: 攻撃力+15/18の攻撃								
尾を喰らう蛇	★	4	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: HPを1d失い「(省略)」のエフェクト1つ使用								
原初の青:斥力跳躍	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 飛行状態で戦闘移動、距離+2/4m								
イージーフェイカー:ディメンジョンゲート	★	3						
効果:								
まだらの紐	★							
効果:								
効果:								
効果:								

長身
誰かに復讐したい
レネビ
アルマレグナム

ウロボロスシンドローム、及び輪廻の獣について研究するFHのいちセルで生まれたレネゲイドビーイング。
「輪廻の獣」のデータと概念から生み出された。
セルでは輪廻の獣に寄生されたオーヴァードを捕らえており、それをジャーム化させ殺して次の個体へと寄生する(させる)実験を繰り返していた。個体は今まではオーヴァードの素質がある人間だったが、今回はレネゲイドビーイングへと寄生させる手筈だった。
当時の輪廻の獣だった少女と交友があったが、自分が生み出された存在である事は理解していても研究の内容までは認識していなかった。また少女は自分が辿る運命を理解していたが、伝える事はなかった。

生まれてちょうど1年後、実験室に連れて来られたふたりは拘束された上で、目の前で少女は殺されて輪廻の獣としての力と積み重なった復讐の炎を引き継いだ。一時的に暴走し研究所を壊滅させるも、主犯格であった研究者は逃げ果せていた為、抹殺しようと追っている。

ウロボロスのレネゲイドビーイング(輪廻の獣持ち)という事でゼノスに狙われやすいもあり、UGNに匿ってもらっている。
一応意義は感じているものの、優先順位は復讐が一番なので何かあれば飛び出す事も。

戦闘時は自ら「輪廻の獣」としての姿を晒し、周囲を影の炎で焼き尽くしている。
目立つ戦い方をする事で復讐相手である研究者を釣れないかと考えているようだ。

長身細身、容姿は中性的。一人称は僕。